



ロータリー希望の風奨学金

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

定時委員総会

第8期(2017.07.01～2018.06.30)

日時：2018年7月26日(木)13:30～17:00

会場：国際ロータリー第2580地区 ガバナー事務所 B1会議室

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 2017-2018年度定時委員総会 次第

日時：2018年7月26日(木) 13:30~17:00
会場：国際ロータリー第2580地区 ガバナー事務所B1

開会挨拶
出席者紹介

資料1) 出席者名簿

議長選出

資料2) ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 規約

議長挨拶

議事録署名人選出

報告事項1: 給付奨学生の現状報告

資料3) 2017-2018年度(第7期)給付奨学生の状況

資料4) 奨学金給付者の年次推移

資料5) 奨学生の状況(被災市町村別/県別)

資料6) 月別奨学金給付状況

報告事項2: 支援金の現状報告

資料7) 地区・支援団体等の支援金実績

資料8) 地区・支援団体等の支援の累計(金額順)

資料9) プログラム開始から終了までの支援金必要額の予測

資料10) プログラム開始から終了までの支援金必要額の予測図

報告事項3: 「ロータリーの友」への記事掲載

報告事項4: 「風の便り」について

報告事項5: その他 「奨学生との対話」について

協議事項1: 2017-2018年度収支決算報告

資料11) 2017-2018年度収支報告書ならびに資産報告書

資料12) 年度別収支変動

協議事項2: 監査報告

資料13) 監査報告書

協議事項3: 委員の追加と役職変更 並びに 事務局の変更について

資料14) 委員会名簿

協議事項4: 奨学生アンケート調査結果とロータリアンとの交流について

資料15) お願い

資料16) ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

資料17) アンケート集計結果

協議事項5: その他

閉会挨拶

懇親会のご案内

資料1) 2017-18年度定時委員総会&懇親会 出席者名簿

2018.07.24現在

	役職	氏名	地区		所属クラブ	総会	懇親会
1	委員長	地葉新司	2540	2010-11PG	瀧上	出	出
2	委員長代行	宇佐見透	2790	2014-15PG	千葉幕張	出	出
3	副委員長	坂本元彦	2570	2014-15PG	富士見	出	出
4	副委員長	大澤衛	2570	2014-15AG	朝霞キャロット		
5	副委員長	松坂順一	2580	2013-14GE	東京葛飾	出	出
6	副委員長	岩尾碩治	2580	日台ロータリー親善会議事総長	東京青梅	欠	欠
7	副委員長	橋本恵治	2580	2013-14AG	東京福生	出	出
8	副委員長	栗田幸雄	2650	2010-11PG	福井北	出	欠
9	副委員長	北河原公敬	2650	2014-15PG	奈良大宮		
10	副委員長	前田茂	2710	2010-11PG	三次	欠	欠
11	副委員長	木下光一	2720	2010-11PG	大分城西		
12	副委員長	神野重行	2760	2017-18DG	名古屋名駅	出	出
13	委員	宮下正弘	2540	2015-16PG	秋田	欠	欠
14	委員	矢島淳一	2570	2014-15AG	本庄		
15	委員	小澤秀瑛	2580	2006-07PG	東京青梅		
16	委員	藤本誠一	2580		東京東久留米	出	出
17	委員	今井忠	2580		東京臨海	出	出
18	委員	中川雅雄	2580		東京浅草	出	出
19	委員	田原績	2580		東京浅草	出	出
20	委員	飯村雅洋	2580		東京武蔵中央	出	出
21	委員	鈴木富士雄	2580		東京東江戸川		
22	委員	百目鬼健	2580		東京浅草	出	出
23	委員	近藤雄亮	2760	2014-15PG	名古屋瑞穂	出	出
24	委員	山下清俊	2790		市川東		
25	委員	藤居彰一	2820	2014-15PG	日立	出	出
26	委員	野口健吉	2750		東松山むさし	出	出
27	監事	川野正久	2590	2010-11PG	川崎北	欠	出
28	監事	後藤定毅	2780	2010-11PG	大和中		
29	顧問	上野操	2580	2010-11PG	東京江戸川	出	出
30	顧問	桑月心	2630	2010-11PG	高山	出	欠
31	顧問	田嶋好博	2760	2010-11PG	名古屋北		
32	特別顧問	織田悦子					

資料 2) 規約

規 約

第1条（名 称）

本会は、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会と称する。

第2条（所 在）

本会の事務所は東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階
国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内におく。

第3条（目 的）

本会は、東日本大震災で父母その他の保護者を失ったり、東京電力福島第1原子力発電所事故で被害を受けている青少年に、奨学金の支給等の教育環境支援活動を行なうロータリー会員、クラブ、地区、その他協力団体と協力して、被災青少年についての情報の収集、提供、連絡、調整などを通して、その支援活動を行なうことを目的とする。

2. 前項の奨学金の支給等の教育環境支援活動を総称して「ロータリー希望の風奨学金」と呼ぶ。

第4条（委 員）

前条の目的に賛同するロータリークラブ会員の有志

第5条（会 費）

会費は無料とする。

第6条（役員等）

本委員会の委員は50名以内とし、役員として、委員長1名、副委員長12名以内、監事2名を委員総会で互選する。なお、副委員長の中から委員長代行、会計担当を各1名選任する。

第7条（委員長、副委員長、監事、顧問）

委員長は本会を代表し、本会を総括する。副委員長は委員長を補佐し、監事は経理を監査する。

2. 委員長に事故あるときは、委員長代行副委員長がこれに代わる。

3. 委員長は委員会の同意のもとに、役員経験者の中から若干名の顧問を委嘱することができる。

第8条（任 期）

役員の任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

第9条（報 酬）

委員及び役員並びに顧問は無償とし、日当、交通費等も支給しない。

第10条（定時委員総会）

定時委員総会は毎年1回7月中に開催し、その会議の定足数は委員現在数の過半数の出席を要し、その議事の議決数は出席した委員の過半数で決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

2. 定時委員総会は委員長が招集し、議長は委員長が行う。

3. 本会の議事については議事録を作成し、議事録には議長および会議において選任された議事録署名人2名が記名押印する。

第11条（臨時委員総会・役員会）

臨時委員総会および役員会は随時に開催することができ、いずれの会議も委員長が招集し、議事を行い、会議の定足数と議事の議決数ならびに議事録作成は前条各項の規定に準ずる。

第12条（会計年度）

本会の会計年度は毎年7月1日から翌年6月30日までとする。

第13条（本会の終了）

本会は以下の場合に終了する。

- （1） 本会の目的が達成されたとき
- （2） 現存委員の2分の1以上が出席した委員総会で、出席委員の3分の2以上の賛成で解散の議決がなされたとき。

第14条（改正）

この規約は、現存委員の2分の1以上が出席した委員総会で、出席委員の過半数の賛成で改定することが出来る。

〈付 則〉

1. 本会規約は2011年10月31日制定し、同年同月同日から施行する。
2. 本会規約は2012年6月14日一部改正し、同年同月同日から施行する。
3. 本会規約は2014年7月30日一部改正し、同年同月同日から施行する。
4. 本会規約は2015年7月30日一部改正し、同年同月同日から施行する。
5. 本会規約は2016年7月28日一部改正し、同年同月同日から施行する。

資料3) 2017-2018年度(第8期) 給付奨学生の状況

前年度からの継続者	136
新規給付者	37
復学した者	1
年度内支給者総数	173
2017年3月卒業者	40
休学による停止者	2
退学による終了者	1
留年による停止者	1
給付期間修了者	1
在学証明書未提出による停止者	8
次年度への継続者	128

注) 在学証明書が未提出で進級を確認出来ない場合は、振込みを停止します

注) 給付期間終了者とは、6年制大学で4年終了者と停学&復学で期間終了者です

6月30日現在の給付者の内訳

2018年4月に進級した者	136
2017年4月以降の開始した者	37
総数	173

注) 7月1日現在、在学証明書未提出者は8名ですが、留年・停学・退学か、理由は不明です

注) 2017年7月以降新規の給付予定登録者で、4月1日以降、進学先の在学証明書が提出されない者は7名で、給付しておりません

資料4) 奨学金給付者の年次推移

期	期間	奨学生数
1	2011.12-2012.03	35
2	2012.04-2012.06	80
3	2012.07-2013.06	143
4	2013.07-2014.06	161
5	2014.07-2015.06	172
6	2015.07-2016.06	176
7	2016.07-2017.06	175
8	2017.07-2018.06	173

注)

各期の期間の違いは、1期目は期末を3月末としましたが、2期目以降はロータリー年度(7/01-6/30)に変更されています

注) 各期毎の奨学生数は、その期間に給付した実数です。プログラム開始以来の給付者の総数は 363 名です。前年度が326 名

注) でしたので、前年比111%になります。

2018年7月1日現在の給付者数は173名です

資料5) 奨学生の状況(被災市町村別)

2018. 06.30時点

	市・町・村	人数	卒業生	現奨学生	その他
岩手県	岩泉町	2		1	1
	大槌町	21	13	7	1
	大船渡市	15	9	5	1
	釜石市	25	11	13	1
	北上市	2	2		
	田野畑村	6	2	4	
	宮古市	20	16	3	1
	盛岡市	1	1		
	山田町	20	13	6	1
	陸前高田市	52	24	25	3
	滝沢市	1		1	
県計	165	91	65	9	
宮城県	石巻市	55	27	18	10
	岩沼市	5	3	2	
	大崎市	1	1		
	女川町	11	9	2	
	気仙沼市	37	22	11	4
	塩釜市	1	1		
	仙台市	23	9	13	1
	多賀城市	2		2	
	富谷町	1		1	
	登米市	2	1	1	
	名取市	6	6		
	東松島市	17	9	8	
	松島町	1	1		
	南三陸町	15	11	4	
	利府町	1		1	
	宮古市	1		1	
	山元町	4	3	1	
	亘理町	2	1	1	
県計	185	104	66	15	
福島県	いわき市	1			1
	鏡石町	1	1		
	新地町	1	1		
	相馬市	5	2	3	
	南相馬市	5	3	2	
	県計	13	7	5	1
合計	363	202	136	25	

注)その他は留年、休学、退学した者、あるいは在学証明書の提出が無い者

出身県別の奨学生数

岩手県	宮城県	福島県	計
165	185	13	363

資料6) 月別奨学金給付状況

年	月	給付金額(単位：円)
2017年	7月	7,150,000
	8月	7,100,000
	9月	6,950,000
	10月	6,900,000
	11月	6,900,000
	12月	6,900,000
2018年	1月	6,900,000
	2月	6,850,000
	3月	6,850,000
	4月	3,500,000
	5月	7,400,000
	6月	7,950,000
年度合計		81,350,000

月別給付金額の違いについて

- 1) 7月～9月に比べ、10月に増額していますが、大学入学後に奨学金の申請が行われ、新たに給付が始まり、増額されたようたいになります
- 2) 12月に比べ、1～3月が減額していますが、給付期間が満期となり、給付を終了したためです（休学や退学で給付を停止する場合があります）
- 3) 4月が350万、5月と6月が750万と795万と大きく変動していますが、3月卒業生の減額によるものと、4月に在学証明書の提出が無いと進級者でも、給付を停止します

5月に入り、在学証明書を確認した時に4,5月分を合わせて給付しますので一時的に増額します

6月に入り、在学証明書により、進級を確認された場合に、4,5,6月を合わせた3ヶ月分が給付しますので一時的に増額します

資料7) 地区・支援団体等の支援金実績

(単位:円)

地区及び団体・個人	開始時資金	支援金								開始時資金+支援金
	2011.11	2011.12~2012.03	2012.03~2012.06	2012.07~2013.06	2013.07~2014.06	2014.07~2015.06	2015.07~2016.06	2016.07~2017.06	2017.07~2018.06	合計
* 2540地区(秋田)	3,014,581		227,610	851,819	737,593	2,168,746	2,231,638	1,631,291	922,419	11,785,697
* 2570地区(埼玉西部)	17,651,920	1,120,000	243,000	5,378,595	8,554,968	8,612,357	6,193,501	5,091,546	3,306,704	56,152,591
* 2580地区(東京、沖縄)	97,039,926	12,941,451	2,596,371	4,934,608	12,081,171	11,363,863	8,104,644	8,007,798	8,610,289	165,680,121
* 2590地区(神奈川 横浜・川崎)	23,475,539		220,000	329,000	300,000	3,273,000	1,533,648	667,545	342,680	30,141,412
* 2630地区(岐阜、三重)	17,062,612				197,013		1,400,000	1,100,000	1,000,000	20,759,625
* 2650地区(福井、滋賀、京都、奈良)	23,702,867			30,000,000	46,503,219	33,276,209	35,530,977	39,127,815	20,092,589	228,233,676
* 2710地区(広島、山口)	43,418,057			1,730,000	1,600,000	300,000	4,721,131	227,500	200,000	52,196,688
* 2720地区(大分、熊本)	8,612,417	1,000,000	10,344,491	7,643,926	1,045,701	837,381	770,096	1,417,874	541,038	32,212,924
* 2760地区(愛知)	29,849,696		0	1,394,226	300,000	4,382,098	5,065,929	4,479,547	4,385,676	49,857,172
* 2790地区(千葉)	40,599,414	7,035,000	1,210,133	2,787,605	1,717,489	7,989,152	4,435,822	2,741,324	3,549,347	72,065,286
3340地区(タイ)	1,765,192								0	1,765,192
日台ロータリー親善会議		123,431,330		1,458,587	450,000				0	125,339,917
2750地区(東京、グアム、北マリア諸島、パラオ、ミクロネシア)			4,100,000	8,046,000	991,906	417,500	1,856,327	500,000	0	15,911,733
2820地区(茨城)			3,609,160	825,022	247,424	716,376	654,222	48,000	859,222	6,959,426
2620地区(山梨、静岡)				3,147,271	506,000				0	3,653,271
2670地区(香川、愛媛、徳島、高知)				1,300,000					0	1,300,000
2610地区(石川、富山)				1,000,000		623,285	148,166	229,194	1,031,470	3,032,115
2780地区(神奈川)				950,000				100,000	0	1,050,000
9710地区(オーストラリア)				700,000					0	700,000
2550地区(栃木)				100,000	1,354,506	230,000	200,000	308,595	473,500	2,666,601
2830地区(青森)				100,000		120,000			0	220,000
2640地区(大阪、和歌山)					2,000,000			147,021	50,000	2,197,021
2690地区(鳥取、島根、岡山)					313,000		350,801	1,500,000	0	2,163,801
2530地区(福島)					112,000	112,000	12,000	24,000	24,000	284,000
米国・個人・台湾・団体					25,000	1,200,161	5,357,777	466,075	120,000	7,169,013
2740地区(佐賀・長崎)						66,400	9,460		0	75,860
2800地区(山形)							1,232,330	50,000	550,000	1,832,330
2510地区(北海道西部)							1,000,000	50,000	0	1,050,000
2770地区(埼玉南東部)							1,000,000		0	1,000,000
2730地区(宮崎、鹿児島)									65,000	65,000
計	306,192,221	145,527,781	22,550,765	72,676,659	79,036,990	75,688,528	81,808,469	67,915,125	46,123,934	897,520,472

資料8) 地区・支援団体等の支援金の累計(金額順)

(単位:円)

地区及び団体・個人	開始時資金	支援金								開始時資金+支援金 合計
	2011.11	2011.12~2012.03	2012.03~2012.06	2012.07~2013.06	2013.07~2014.06	2014.07~2015.06	2015.07~2016.06	2016.07~2017.06	2017.07~2018.06	
* 2650地区(福井、滋賀、京都、奈良)	23,702,867			30,000,000	46,503,219	33,276,209	35,530,977	39,127,815	20,092,589	228,233,676
* 2580地区(東京、沖縄)	97,039,926	12,941,451	2,596,371	4,934,608	12,081,171	11,363,863	8,104,644	8,007,798	8,610,289	165,680,121
日台ロータリー親善会議		123,431,330		1,458,587	450,000				0	125,339,917
* 2790地区(千葉)	40,599,414	7,035,000	1,210,133	2,787,605	1,717,489	7,989,152	4,435,822	2,741,324	3,549,347	72,065,286
* 2570地区(埼玉西部)	17,651,920	1,120,000	243,000	5,378,595	8,554,968	8,612,357	6,193,501	5,091,546	3,306,704	56,152,591
* 2710地区(広島、山口)	43,418,057			1,730,000	1,600,000	300,000	4,721,131	227,500	200,000	52,196,688
* 2760地区(愛知)	29,849,696		0	1,394,226	300,000	4,382,098	5,065,929	4,479,547	4,385,676	49,857,172
* 2720地区(大分、熊本)	8,612,417	1,000,000	10,344,491	7,643,926	1,045,701	837,381	770,096	1,417,874	541,038	32,212,924
* 2590地区(神奈川 横浜・川崎)	23,475,539		220,000	329,000	300,000	3,273,000	1,533,648	667,545	342,680	30,141,412
* 2630地区(岐阜、三重)	17,062,612				197,013		1,400,000	1,100,000	1,000,000	20,759,625
2750地区(東京、群馬、北列伊諸島、北海道、ミッドウェ)			4,100,000	8,046,000	991,906	417,500	1,856,327	500,000	0	15,911,733
* 2540地区(秋田)	3,014,581		227,610	851,819	737,593	2,168,746	2,231,638	1,631,291	922,419	11,785,697
米国・個人・台湾・団体					25,000	1,200,161	5,357,777	466,075	120,000	7,169,013
2820地区(茨城)		3,609,160		825,022	247,424	716,376	654,222	48,000	859,222	6,959,426
2620地区(山梨、静岡)				3,147,271	506,000				0	3,653,271
2610地区(石川、富山)				1,000,000		623,285	148,166	229,194	1,031,470	3,032,115
2550地区(栃木)				100,000	1,354,506	230,000	200,000	308,595	473,500	2,666,601
2640地区(大阪、和歌山)					2,000,000			147,021	50,000	2,197,021
2690地区(鳥取、島根、岡山)					313,000		350,801	1,500,000	0	2,163,801
2800地区(山形)							1,232,330	50,000	550,000	1,832,330
3340地区(タイ)	1,765,192								0	1,765,192
2670地区(香川、愛媛、徳島、高知)				1,300,000					0	1,300,000
2780地区(神奈川)				950,000				100,000	0	1,050,000
2510地区(北海道西部)							1,000,000	50,000	0	1,050,000
2770地区(埼玉南東部)							1,000,000		0	1,000,000
9710地区(オーストラリア)				700,000					0	700,000
2530地区(福島)					112,000	112,000	12,000	24,000	24,000	284,000
2830地区(青森)				100,000		120,000			0	220,000
2740地区(佐賀・長崎)						66,400	9,460		0	75,860
2730地区(宮崎、鹿児島)									65,000	65,000
計	306,192,221	145,527,781	22,550,765	72,676,659	79,036,990	75,688,528	81,808,469	67,915,125	46,123,934	897,520,472

資料9) プログラム開始から終了までの支援金必要額の予測

(2016.06.30の推計値)

期	期間	奨学生人数				年間奨学金			支援金実績	累計	雑収入	経費年額	支援金残高
		予測	累計	実績	累計	予測	実績	実績累計					
								プログラム開始時の資金⇒	429,623,551				
1	11/11~12/03	38	38	35	35	9,500,000	8,750,000	8,750,000	23,096,451	452,720,002	19,596	179,392	443,810,206
2	12/04~12/06	92	130	80	115	13,800,000	12,300,000	21,050,000	21,550,765	474,270,767	0	80,040	452,980,931
3	12/07~13/06	123	253	143	258	73,800,000	60,750,000	81,800,000	72,676,659	546,947,426	71,894	237,822	464,741,662
4	13/07~14/06	144	397	161	419	86,400,000	75,600,000	157,400,000	79,036,990	625,984,416	74,687	234,746	468,018,593
5	14/07~15/06	174	571	170	589	104,400,000	73,250,000	230,650,000	75,688,528	701,672,944	74,502	226,337	470,305,286
6	15/07~16/06	166	737	176	765	99,600,000	82,600,000	313,250,000	81,808,469	783,481,413	36,345	208,735	469,341,365
7	16/07~17/06	154	891	175	940	92,400,000	78,650,000	391,900,000	67,915,125	851,396,538	95,932	217,094	458,485,328
8	17/06~18/06	136	1027	176	1116	81,600,000	81,350,000	473,250,000	46,123,934	897,520,472	95,203	148,023	423,206,442
9	18/07~19/06	114	1141	114	1230	68,400,000							354,806,442
10	19/07~20/06	107	1248	107	1337	64,200,000							290,606,442
11	20/07~21/06	100	1348	100	1437	60,000,000							230,606,442
12	21/07~22/06	100	1448	100	1537	60,000,000							170,606,442
13	22/07~23/06	100	1548	100	1637	60,000,000							110,606,442
14	23/07~24/06	81	1629	81	1718	48,600,000							62,006,442
15	24/07~25/06	62	1691	62	1780	37,200,000							24,806,442
16	25/07~26/06	49	1740	49	1829	29,400,000							-4,593,558
17	26/07~27/06	34	1774	34	1863	20,400,000							-24,993,558
18	27/07~28/06	32	1806	32	1895	19,200,000							-44,193,558
19	28/07~29/06	30	1836	30	1925	18,000,000							-62,193,558
20	29/07~30/06	28	1864	28	1953	16,800,000							-78,993,558
21	30/07~31/06	19	1883	19	1972	11,400,000							-90,393,558
22	31/07~32/06	10	1893	10	1982	6,000,000							-96,393,558
23	32/07~33/03	5	1898	5	1987	2,250,000							-98,643,558
	累計	1898		1987		1,083,350,000	473,250,000		467,896,921	897,520,472	468,159	1,532,189	-186,893,558

実績値を加味した今後必要な支援金

推定値に基づく今後必要な支援金
経費は月額2万円程ですので、必要支援金には算定していません

予測額と実績額との差額: 88,250,000

1期の期間は、2011.11-2012.03の5カ月
2期の期間は、2012.04-2012.06の3カ月
3期以降は、ロータリー年度に合せ、7月より翌年の6月までとなります

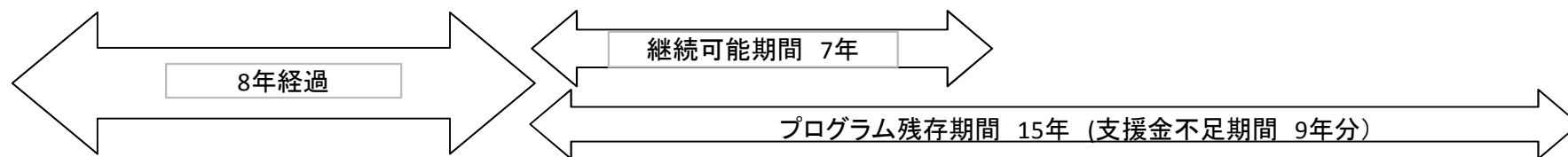
資料10) プログラム開始から終了までの活動実績 及び 予測

奨学生数は開始時の予測値に実績値を加味しました。

	11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26	'27	'28	'29	'30	'31	'32	'33
奨学生数	35人	80人	143人	161人	172人	176人	175人	173	114人	107人	100人	100人	100人	81人	62人	49人	34人	32人	30人	28人	19人	10人	5人
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測	予測
奨学金	← 支給した奨学金								← 継続可能な残高							← 今後支援金を募らねばならない範囲							
	支給した金額								現在の支援金残高							今後支援金を募らねばならない金額							
	473,250,000円								423,206,442円							186,893,558円							

2018.06.30時点 予測

※ 管理運営費は約24万円／年程度と小額のため、ここでは表現していません。



資料11) 2017-2018年度収支報告書(案) ならびに資産報告書

2017-2018年度(第8期) 収支報告書 (案)

収入の部	前期繰越金	458,485,328 円
	支援金	46,123,934 円
	雑収入(預金利息)	95,203 円
	収入合計	504,704,465 円
支出の部		
奨学金	奨学金	81,350,000 円
	振込手数料	0 円
	小計	81,350,000 円
管理諸費	設備費	0 円
	通信費	148,023 円
	振込手数料	0 円
	消耗品費	0 円
	会議費	0 円
	備品費	0 円
	雑費	0 円
	小計	148,023 円
	支出合計	81,498,023 円
次年度繰越金		423,206,442 円

資産報告書

		2017/06/30現在
千葉銀行普通預金		23,206,442 円
千葉銀行定期預金		400,000,000 円
郵便切手		円
パソコン 1台		0 円
電話機/Fax 1台		0 円
	合計	423,206,442 円

参考) パソコン償却期間5年経過
電話機償却期間6年経過

資料12) 年度別収支変動

年度別収支計算書	1期	2期(注2)	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
開始日	2011.11.01～	2012.04.01～	2012.07.01～	2013.07.01～	2014.07.01～	2015.07.01～	2016.07.01～	2017.07.01～	2018.07.01～
終了日	2012.12.03.31	2012.06.30	2013.06.30	2014.06.30	2015.06.30	2016.06.30	2017.06.30	2018.06.30	2019.06.30
収入の部									
前期繰越額	-	443,810,206	452,980,931	464,741,662	468,018,593	470,305,286	469,341,365	458,485,328	423,206,442
開始時資金	429,623,551	-	-	-	-	-	-	-	-
支援金	23,096,451	21,550,765	72,676,659	79,036,990	75,688,528	81,808,469	67,915,125	46,123,934	
雑収入	19,596	0	71,894	74,687	74,502	36,345	95,932	95,203	
収入合計	452,739,598	465,360,971	525,729,484	543,853,339	543,781,623	552,150,100	537,352,422	504,704,465	
支出の部									
(1)奨学金									
奨学金	8,750,000	12,300,000	60,750,000	75,600,000	73,250,000	82,600,000	78,650,000	81,350,000	
(注1)振込手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	8,750,000	12,300,000	60,750,000	75,600,000	73,250,000	82,600,000	78,650,000	81,350,000	
(2)経費									
設備費	13,900	0	0	0	0	0	0	0	
通信費	59,059	56,592	187,247	191,952	200,180	187,438	177,065	148,023	
手数料	630	315	0	1,680	0	0	864	0	
消耗品費	38,823	11,163	48,475	24,564	26,157	21,297	39,165	0	
会議費	10,500	11,970	0	2,100	0	0	0	0	
備品費	56,480	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	0	0	2,100	14,450	0	0	0	0	
小計	179,392	80,040	237,822	234,746	226,337	208,735	217,094	148,023	
支出合計	8,929,392	12,380,040	60,987,822	75,834,746	73,476,337	82,808,735	78,867,094	81,498,023	
次月繰越額	443,810,206	452,980,931	464,741,662	468,018,593	470,305,286	469,341,365	458,485,328	423,206,442	

注1) 奨学金に関する振込手数料は千葉銀行が支援

注2) 会計年度の規約改正に伴う変則第2期(3ヵ月)

資料14) ローター-東日本大震災青少年支援連絡協議会 委員会名簿
2018.07.26現在

	役職	氏名	地区		所属クラブ
1	委員長	地葉新司	2540	2010-11PG	湯上
2	委員長代行	宇佐見透	2790	2014-15PG	千葉幕張
3	副委員長	坂本元彦	2570	2014-15PG	富士見
4	副委員長	大澤衛	2570	2014-15AG	朝霞キャロット
5	副委員長	松坂順一	2580	2013-14GE	東京葛飾
6	副委員長	岩尾碩	2580	日台ロータリー親善会議事務総長	東京青梅
7	副委員長	橋本恵治	2580	2013-14AG	東京福生
8	副委員長	栗田幸雄	2650	2010-11PG	福井北
9	副委員長	北河原公敬	2650	2014-15PG	奈良大宮
10	副委員長	前田茂	2710	2010-11PG	三次
11	副委員長	木下光一	2720	2010-11PG	大分城西
12	副委員長	神野重行	2760	2017-18DG	名古屋名駅
13	委員	宮下正弘	2540	2015-16PG	秋田
14	委員	矢島淳一	2570	2014-15AG	本庄
15	委員	小澤秀瑛	2580	2006-07PG	東京青梅
16	委員	藤本誠一	2580		東京東久留米
17	委員	今井忠	2580		東京臨海
18	委員	中川雅雄	2580		東京浅草
19	委員	田原績	2580		東京浅草
20	委員	飯村雅洋	2580		東京武蔵中央
21	委員	鈴木富士雄	2580		東京東江戸川
22	委員	百目鬼健	2580		東京浅草
23	委員	近藤雄亮	2760	2014-15PG	名古屋瑞穂
24	委員	山下清俊	2790		市川東
25	委員	藤居彰一	2820	2014-15PG	日立
26	委員	野口健吉	2750		東松山むさし
27	監事	川野正久	2590	2010-11PG	川崎北
28	監事	後藤定毅	2780	2010-11PG	大和中
29	顧問	上野操	2580	2010-11PG	東京江戸川
30	顧問	桑月心	2630	2010-11PG	高山
31	顧問	田嶋好博	2760	2010-11PG	名古屋北
32	特別顧問	織田悦子			

2018 年 4 月吉日

ロータリー希望の風奨学生の皆様へ

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
委員長 地葉 新司

アンケートへの協力のおお願い と「在学証明書」の提出について

いかがお過ごしですか。皆様がお元気で、日々勉学に励まれて居られることと思います。私たちは困難な環境の中で勉学を続けている皆様が大学や専門学校で進級を続ける限り卒業(大学は4年生まで)まで、毎月の支援を続けていく覚悟で居ります。ロータリークラブの会員たちは、「ロータリー希望の風奨学金」が皆様の夢をつないでゆくお手伝いをしていることを、とても嬉しく思っています

震災後7年が経過し、その間、国内では豪雨による被害や地震による被害などが続き、支援の方法や期間など多くの意見が出されております。しかし、私たちは東日本大震災によって、皆さんと同じ境遇になられた方々で大学や専門学校に進学したいと考えているすべての青年に奨学金を給付したいと願っています。震災当時0歳であった遺児達が高校を卒業し大学等を卒業するまで、そのすべての方々に奨学金を給付するためには、引き続きロータリークラブの会員の方々にご支援をお願いしていかなければなりません。

一方、「ロータリー希望の風奨学金」にご支援を頂いているロータリアンの皆様からは、この奨学金をお届けしている皆様のプログラムに対する感想を直接お聞きしたいとの要望が届いております。

ロータリー東日本青少年支援連絡協議会ではこのプログラムをより良く運営してゆくため、支援をしているロータリー会員の方々に奨学生である皆さんの声を届けることで凡そ20年にわたる支援を可能にしたいと考えています。

そこで皆さんにお願ひがあります。同封の「アンケート」に皆さんの率直なご意見と生の声をお聞かせください。返信用の封筒を同封しましたのでご記入の上、下記の「在学証明書」と共に返送くださいますようよろしくお願いいたします。

最後にご連絡です。進級した証となる2018年4月1日以降に発行された在学証明書を協議会にご提出ください。4月以降の奨学金は、これを確認次第、再開いたします。

以上、お願ひとご連絡まで

資料 16) ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

所属 (大学・短期大学・専門学校名) _____ 学年 ____ 年

住所 (不変・変更) 〒 _____

氏名 _____

(1) ロータリーは世界 200 を超える国と地域で 120 万人の会員を擁する事業者と企業経営者の奉仕団体です。日本には 2300 のクラブに 9 万人の会員 (ロータリアン) がいて地域や世界で奉仕活動を展開しています。皆さんの通学先の近くにもロータリークラブがあります。そこには多くの会員がいて週に 1 度例会を開いています。皆さんが望むならば卒業後の人生や就職の相談にもものることも可能です。また、社会奉仕や国外留学など多くのプログラムが動いているので皆さんのお役に立つことがあるかもしれません。そこで、皆様がロータリアンと交流していただけたらと考えています。奨学生の皆さんを近くのロータリークラブに紹介したいと考えていますがよろしいですか。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(はい いいえ)

(2) 私たちは「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの支援を引き続きロータリーの会員の方々に支援をお願いし、また支援の輪も広げたいと思っています。そこで皆様をお願いですが、クラブの例会や地区の集まりなどに出席して、皆様方の生の声をお届けしていただけないでしょうか。多くの例会は 1 時間ほどです。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。((出席しても良い 出席したくない)

※別紙資料のようにロータリー希望の風の奨学生の懇談会を開催しました。

資料17) アンケート集計

アンケート集計 回答数95人

回答住所の地域

北海道	0	0%
東北	56	59%
関東	35	37%
中部北陸	3	3%
関西	1	1%
中四国	0	0%
九州	0	0%

参加OKの回答数

質問 1	50	53%
質問 2	35	37%

条件が合えばを含む

質問 1	56	59%
質問 2	49	52%

ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

所属 (大学・短期大学・専門学校名) 東北工業大学 学年 2 年

住所 (不変・変更) 宮城県仙台市太白区緑ヶ丘4丁目7-6

氏名 武山 強士

(1) ロータリーは世界 200 を超える国と地域で 120 万人の会員を擁する事業者と企業経営者の奉仕団体です。日本には 2300 のクラブに 9 万人の会員（ロータリアン）がいて地域や世界で奉仕活動を展開しています。皆さんの通学先の近くにもロータリークラブがあります。そこには多くの会員がいて週に 1 度例会を開いています。皆さんが望むならば卒業後の人生や就職の相談にものることも可能です。また、社会奉仕や国外留学など多くのプログラムが動いているので皆さんのお役に立つことがあるかもしれません。そこで、皆様がロータリアンと交流していただけたらと考えています。奨学生の皆さんを近くのロータリークラブに紹介したいと考えていますがよろしいですか。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(はい いいえ)

別団体様にお世話になっているから。

(2) 私たちは「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの支援を引き続きロータリーの会員の方々に支援をお願いし、また支援の輪も広げたいと思っています。そこで皆様をお願いですが、クラブの例会や地区の集まりなどに出席して、皆様方の生の声をお届けしていただけないでしょうか。多くの例会は 1 時間ほどです。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。((出席しても良い) 出席 したくない)

震災の事を思い出してしまうから。

※別紙資料のようにロータリー希望の風の奨学生の懇談会を開催しました。

ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

所属(大学・短期大学・専門学校名) 群馬県立女子大学 学年 3 年

住所(不変・変更) 〒370-182 群馬県佐波郡玉村町下新田1155-2 附み202

氏名 庄子 火丁

(1) ロータリーは世界 200 を超える国と地域で 120 万人の会員を擁する事業者と企業経営者の奉仕団体です。日本には 2300 のクラブに 9 万人の会員(ロータリアン)がいて地域や世界で奉仕活動を展開しています。皆さんの通学先の近くにもロータリークラブがあります。そこには多くの会員がいて週に 1 度例会を開いています。皆さんが望むならば卒業後の人生や就職の相談にものることも可能です。また、社会奉仕や国外留学など多くのプログラムが動いているので皆さんのお役に立つことがあるかもしれません。そこで、皆様がロータリアンと交流していただけたらと考えています。奨学生の皆さんを近くのロータリークラブに紹介したいと考えていますがよろしいですか。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(はい いいえ)

学校が忙し

今更に参加をしませんでしたが、時間に余裕が
できたので、ロータリアンの方と交流したいと思いましたが。

(2) 私たちは「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの支援を引き続きロータリーの会員の方々に支援をお願いし、また支援の輪も広げたいと思っています。そこで皆様をお願いですが、クラブの例会や地区の集まりなどに出席して、皆様方の生の声をお届けしていただけないでしょうか。多くの例会は 1 時間ほどです。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(出席しても良い 出席したくない)

予定が合えば参加したいです。

※別紙資料のようにロータリー希望の風の奨学生の懇談会を開催しました。

180420

ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

所属 (大学・短期大学・専門学校名) 宮城大学 学年 2 年

住所 (不変・変更) 宮城県仙台市泉区泉中央4-8-2 ソレイ2ハイツ泉中央608

氏名 横田 石弥

(1) ロータリーは世界200を超える国と地域で120万人の会員を擁する事業者と企業経営者の奉仕団体です。日本には2300のクラブに9万人の会員(ロータリアン)がいて地域や世界で奉仕活動を展開しています。皆さんの通学先の近くにもロータリークラブがあります。そこには多くの会員がいて週に1度例会を開いています。皆さんが望むならば卒業後の人生や就職の相談にものることも可能です。また、社会奉仕や国外留学など多くのプログラムが動いているので皆さんのお役に立つことがあるかもしれません。そこで、皆様がロータリアンと交流していただけたらと考えています。奨学生の皆さんを近くのロータリークラブに紹介したいと考えていますがよろしいですか。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(はい いいえ)

震災から約7年が経過した中で、このように多くのご支援をいただけること、本当にありがたく思います。もし都合が付きましたら、参加し、直接お礼を伝えさせていただきたいと考えています。

(2) 私たちは「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの支援を引き続きロータリーの会員の方々に支援をお願いし、また支援の輪も広げたいと思っています。そこで皆様をお願いですが、クラブの例会や地区の集まりなどに出席して、皆様方の生の声をお届けしていただけないでしょうか。多くの例会は1時間ほどです。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(出席しても良い 出席したくない)

今も多くのあたたかなご支援をいただいているお陰で、有意義な学生生活を送ることができています。今後さらに支援の輪が広がり、私たちのように救われる生徒学生が増えるのなら、大変嬉しく、ありがたく思います。

※別紙資料のようにロータリー希望の風の奨学生の懇談会を開催しました。

180420

ロータリー希望の風奨学金に関するアンケート

所属 (大学・短期大学・専門学校名) 中央大学 学年 2 年

住所 (不変・変更) 東京都八王子市東中野24-10 プロパティ東中野202号
氏名 岩間 大

(1) ロータリーは世界 200 を超える国と地域で 120 万人の会員を擁する事業者と企業経営者の奉仕団体です。日本には 2300 のクラブに 9 万人の会員 (ロータリアン) がいて地域や世界で奉仕活動を展開しています。皆さんの通学先の近くにもロータリークラブがあります。そこには多くの会員がいて週に 1 度例会を開いています。皆さんが望むならば卒業後の人生や就職の相談にもものることも可能です。また、社会奉仕や国外留学など多くのプログラムが動いているので皆さんのお役に立つことがあるかもしれません。そこで、皆様がロータリアンと交流していただけたらと考えています。奨学生の皆さんを近くのロータリークラブに紹介したいと考えていますがよろしいですか。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(はい いいえ)

数え切れぬほど程のたくさんの方々の支援に本当に感謝しているから。

(2) 私たちは「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの支援を引き続きロータリーの会員の方々に支援をお願いし、また支援の輪も広げたいと思っています。そこで皆様をお願いですが、クラブの例会や地区の集まりなどに参加して、皆様方の生の声をお届けしていただけないでしょうか。多くの例会は 1 時間ほどです。

どちらかに○印をつけて理由をお書きください。(出席しても良い 出席したくない)

ロータリーの会員の方々の支援のおかげで日々楽しく生活できているので、日頃の感謝や実体験を伝えたいと思えるから。

※別紙資料のようにロータリー希望の風の奨学生の懇談会を開催しました。